

愛知県同胞援護会だより

第280号

平成23年11月15日発行



「明石町」和紙の押し絵

ケアハウス豊田 利用者 澤田智世 さんの作品

目次

春日井・豊田グループP.2	若草苑P.7
春緑苑P.3	第2とよた苑P.8
さくら保育園P.4	サンホーム豊田P.9
第2春緑苑P.4	支えていただいた方々P.10
春日苑・ワーカー 鷹来P.5	春日井・豊田グループP.11~12
とよた苑P.6		

法人事務局

〒487-0031 愛知県春日井市廻間町703-1 TEL:0568-88-8302 FAX:0568-88-0306
HPアドレス:www.douen.or.jp
E-mailアドレス:douen@douen.or.jp



ケアハウス



特養

春緑苑

おでかけしてきました

10月29日(土)、春日井市総合福祉センターで催された福祉のつどいへ特養・ケアハウス・グループホームの利用者さんと参加してきました。
当日は見事な秋晴れで暖かく、絶好のお出かけ日和となり、みなさん何を食へようか、何を買おうかと楽しそうでした。ス



▲いっぱいむいたよ～

秋といえば栗!!
ケアハウス春緑苑の裏の畑で、たくさんのお栗を収穫しました。
10月13日(木)、食堂にてみなさんで一生懸命に栗の皮剥きを行い、翌日おいしく栗ご飯をいただきました。

ケアハウス春緑苑



グループホーム

テーブルでは笛を使わない手笛とピアノのクラシック演奏などを見て、充実した時間を過ごすことができました。

を行い、競技を開始しました。玉入れ、玉運び競争、パン食い競争を利用者さんに楽しんでいただきました。職員はお約束の飽食い競争を行い、真っ白な顔を見て、利用者さんは笑っていました。大盛り上がりの運動会となりました。



10月18日(火)から22日(土)までの5日間、運動会を行いました。聖火に火を灯し、選手宣誓

運動会を行いました

デイサービス

地域包括支援センター

介護予防教室の予定

「自分の体力は何歳？」

～体力測定をして、自分の若さを再確認してみよう～

【日時】 11月21日(月) 14時～15時30分

【講師】 地域包括支援センター春緑苑

看護師 太田 美幸

【会場】 東部市民センター 第一集会室

【定員】 25名(定員になり次第申込み締め切りになります)

【参加費】 無料

【持ち物】 飲み物

【申し込み先】

電話 (0568) 88-5734

FAX (0568) 88-5704

メール chiihokatsu@douen.or.jp

担当 澤井、水野、寺井、太田



●特養

新任職員紹介(11月1日付)

11月21日(月) 月例祭
11月28日(月) 誕生会
12月10日(出) 家族ボランティア
12月23日(金) クリスマス会



▲顔が真っ白!大変なこと...



▲グラッキーに試乗。どんな風になるんだろう?

「119番通報訓練、厨房からの出火という想定での「避難誘導訓練」を行いました。大きな地震が起きたらどうなるか、揺れを経験していただくため「グラッキー」にも試乗していただきました。最後に、職員による水消火器を使つての「消火訓練」を行いました。
「在宅用火災警報機は必ず取り付けてください」というお話が署員の方よりありました。これから寒い季節を迎えます。火の取り扱いには十分注意をしましょう。

味美デイサービス

防災訓練

10月13日(木)「春日井市消防本部」より2名の署員の方に来ていただき、防災訓練を行いました。



運動会

10月、秋晴れの空の下、春日井・豊田グループ各施設で運動会が行われました。赤組・白組に分かれ、様々な種目で大いに盛り上がりました。



▶赤組優勝おめでとうございます!!

第2春緑苑



▶気合を入れて選手宣誓!!

春緑苑・春日苑



▶白組優勢か!?

とよた苑



▶赤組優勢か!?



第2とよた苑

▶みなさん揃って記念撮影。ハイ、チーズ



▶さあ頑張つて、頑張つて!!

サンホーム豊田

表彰・感謝状

平成23年度の愛知県社会福祉大会において左記の職員が表彰・感謝状を受けました。

愛知県知事

感謝状(勤続10年以上)

田中 孝 (特別養護老人ホーム第2春緑苑) 施設長

送迎車の交付を受けました

このたび、社会福祉法人愛知県共同募金会から、平成23年度の共同募金配分金により、ワーカーにポルテ1台の寄贈を受けました。
利用者さんの送迎や行事の際に活用させていただきます。ありがとうございました。



山口 景子 (特別養護老人ホーム第2とよた苑) 主任生活相談員

大里 波子 (特別養護老人ホーム春緑苑) 調理員

水野 圭子 (ケアハウス春緑苑) 介護職員

愛知県社会福祉協議会会長

表彰 (勤続15年以上)

浅見 伊勢子 (ケアハウス春緑苑) 施設長

富田 博昭 (特別養護老人ホーム春緑苑) 係長 介護職員

舟橋 弥生 (特別養護老人ホーム春緑苑) 係長 介護支援専門員兼介護職員

加藤 友見 (春緑苑デイサービスセンター) 主任生活相談員

田中 靖久 (グループホーム春緑苑) 主任計画作成担当者

渡辺 健司 (障害者支援施設春日苑) 主任サービス管理責任者

龍山 典之 (障害者支援施設春日苑) 主任生活支援員

安田 実智代 (とよた苑デイサービスセンター) 主任生活相談員

増田 さか江 (特別養護老人ホーム第2とよた苑) 看護師

希望外出で蒲郡オレンジパークにみかん狩りに行きました。ひとり2個以上食べてお腹がいっぱい!



10/14(金) みかん狩り

第27回名古屋シティハンディマラソンに参加しました。毎日、苑の中で練習したかいがありました。完走です。



10/9(日) ハンディマラソン

障害者支援施設 春日苑

第52回春日井市菊花大会に参加しました。ただ今年の菊はちょっと小さかったです。



10/26(水) 菊花大会

第12回愛知県ゴロバレー大会に参加しました。今年は新メンバーが2人入りラビッツは生まれ変わりましたが成績は残念ながら4位!! 次回は頑張ります。



10/19(水) ゴロバレー大会

楽しかった運動会



組 ばちさばきが見物!

10月8日(土)、秋空の下第3回さくら保育園運動会が行われました。「トガんばりまんの運動会」の元気な歌が始まりました。お遊戯では、クラスごとにかわいい衣装に着替えて楽しく踊り、かけっこでは二等賞めさして元気がいい走りでした。親子競技、卒園児による綱引き、祖父母の玉入れなどたくさんさんの競技が行われました。最後は、さくら保育園恒例の参加者全員による体操運動会が終わりました。子どもたちは素敵なメダルをもらい、とても満足な顔で家に帰りました。



組 決まったね。きめポーズ!!

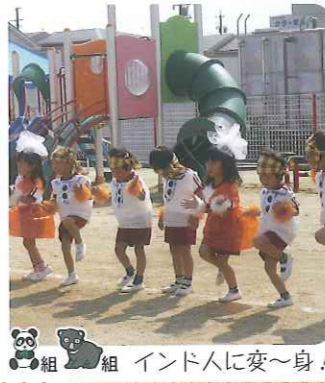
さくら保育園



組 サンの気分がキューッ!!



組 気分は南の島★



組 インド人に変身!



組 さくらのAKBたちです

第2春緑苑

オリジナル プレスレット作り

10月7日(金)にデイサービスセンターに、10月21日(金)には特養に、シオン高蔵寺支店スタッフさんに来ていただき、オリジナルプレスレット作りを行っていただきました。初めての試みでしたが、みなさん自分好みの色を選び、一人ひとり個性溢れる素晴らしい作品が完成しました。シオンスタッフさんと楽しいひとときを過ごすことができました。これからよろしくお祈りします。細かい作業もあつという間です!!



職員リレー随想

特養介護士 相澤西司

今年の4月から4丁目1番地に異動になりました。半年以上が経ち、利用者さんにも慣れてもらえたと思っています。今年新たな出会いも多く、介護士として、また施設職員としての幅を広げる必要性を痛感している今日この頃です。私自身スキルアップのためにも良い機会だと捉え、幅を広げられるよう努めていこうと考えています。余談ですが、最近めつきり太ってきました。体の幅は広げないように頑張っています。

障がい者生活 支援センターだより

障がい理解・啓発事業講演会 「大災害と障害者」災害支援の在り方を根本から見直す」というテーマで講演会が行われます。日時: 12月6日(火) 10時~12時 場所: レディヤンかすがい 対象: 障がいをお持ちの方や家族 その支援に携わる方 申込み: 春日井市障がい福祉課

【お問い合わせ】 春日苑障がい者生活支援センター TEL(0568) 8817637 FAX(0568) 8815802 Eメール: kasugasien@donen.or.jp 担当 住岡・尾崎まで

11・12月の行事予定

11月26日(出) 保護者会大掃除 & 餅つき大会
12月7日(水) レクの日

新任職員紹介



生活支援員 中根 友美

地域包括支援センター

12月の福祉講座のご案内 「初めての絵手紙」 ~まだ年賀状に間に合います~ 日時: 12月13日(火) 14時~15時30分 講師: 日本絵手紙協会公認講師 加藤充子氏 会場: 特別養護老人ホーム第2春緑苑 地域交流センター 定員: 25名(定員になり次第、申し込み締め切りになります。) 参加費: 無料 申し込み先: 電話(0568) 56-9166 担当 永井、古川、小畑、大西、鈴木

ワーカー 鷹来

コーニャー祭に 参加しました

10月2日(日)、愛知県心身障害者コーニャーのコーニャー祭



▲準備完了!



▲パンを買いに早々に人だかり!



みなさんとても似合っています!

11月のメニュー紹介 運状食の日 日時: 11/24(水) 昼食 A食 どて煮 B食 さくらのちゃんこ鍋

11月の行事予定 11月15日(水) バイキング・月例祭 さくら保育園交流会 11月18日(金) 書道・リズム体操 11月21日(月) 紙工作・カフェ・理美容・下津ボラ 11月22日(火) アンティア 11月28日(月) アコーデイオン 11月29日(火) 誕生会

新任職員紹介(11月1日付) 特養 介護職員 安藤 栄基

デイサービス 介護職員 加藤 由絵



▲いらっしやいませ!

に参加しました。イベント会場は、「わいわいストリート」と「ふれあい広場」がありますが、今年初めて「ふれあい広場」で販売しました。「ふれあい広場」はステージがあり、かなりにぎやかでした。たくさんの方がパンを買いに来てくださり、完売でした。販売終了後は、他の施設のブースを見学して回りました。来年は、今回以上に環境作りなどに努め、他に負けないよう、施設のアピールをしていきます。



▲今日のメニューです



▲どれにしようかな？

10月11日(火)、おやつバイキングを行いました。年3回実施している恒例行事とあり、利用者さんは楽しみにされていました。今回は職員の手作りおやつとして「お好み焼き」を用意しましたが、焼くのが間に合わないほどの大好評でした。

養護若草苑

待ちに待った
おやつバイキング！



▶完成まであと少し！

みなさん
一生懸命作っています
「1」という牛乳パックを重ねて1メートルほどの大きさのポニーを3つ作りました。牛乳パックを重ねる係、色画用紙を貼る係など分担して利用者さん一丸となって作成しました。



みんなで作っています！

11月3日(木)

に文化祭が行われましたが、文化祭にむけて、月1回の工作クラブで「お

紅白に分かれ物送りゲームや玉入れ、パン食い競争、借り物競走を行いました。みなさんパワフル全開で、すばらしいチームワークで頑張りました。
粉の入った盆の中にある鉛を口にくわえるゲームでは、職員が真っ白な顔になるのを、利用者さんは楽しそうに笑っていました。とても楽しい運動会になりました。



▲真っ白！誰？



10月10日(月)から12日(水)までの3日間、デイサービスのフロアで運動会を行いました。

若草苑デイサービス

赤頑張り！白頑張り！

新任職員紹介



11月1日付
介護職員 生田 静江



▲大きな口でバクリッ！！

10月11日(火)、12日(水)の2日間、地域の幼稚園児が笑顔を運んでくれました。
歌やダンスを披露した後は、利用者さんと一緒に手遊び

東山デイサービス

園児さん大集合！



▲100点満点の笑顔！(笑)



▶目じりがさがる

をしてくれました。
園児たちのかわいらしさに、利用者のみなさんは大喜び！
「子どもたちに、元気をもらった！」「楽しかった！」と、笑顔があふれていました。

とよた苑

お茶会

9月28日(水)に山内純平商店からいただいたお抹茶を使い、お茶会を開きました。みなさんお茶菓子をほお張りながらうれしそうにお茶をいただきました。

秋はやっぱりサンマ

10月20日(木)、昼食時に2階食堂ベランダにてサンマを焼きました。サンマの焼ける匂いが食堂に立ちこめると、みなさんそわそわし始めました。焼けたサンマをお皿に乗せ、上手に箸で身をほぐし、骨だけ残してあとは何も残りませんでした。秋の味覚を堪能した一日となりました。



▲うまく焼いたかな？

さっそく一口!! うんおいしいね



地域包括支援センター

認知症サポーター養成講座開催

9月20日(火)、野見地区老人会で認知症サポーター養成講座を行いました。認知症サポーターとは、認知症を理解し、認知症の人や家族を温かく見守り支援する人と言い、増やしていく活動です。
講座では、まず認知症を病気として正しく理解し、グループに分かれ、近所の方や友達で気になる方がいた時、どうするかを話し合いました。

終了後「ある程度知っていたつもりだったが、知らないことも多く勉強になった」という感想や「見守る気持ちで生活していきたい」「若い世代にも伝え

デイサービス

秋と言えば...

季節はもうスポーツの秋です。「大運動会」を1週間行いました。
パン食い競争が一番人気があり、「どのパンにしようかな」とじっとパンを見つめながら真剣に悩んでいる利用者さんや、なかなか口でパンがとれず、職員に手伝ってもらっている利用者さん



▶キャッチできるかな?

「ほしい」という決意や要望が上がりました。
今後継続して開催していきます。



ん、パンに歯型がつくほど口にくわえている利用者さんもいました。他にも「チーム対抗!! 職員対決」を行い、粉の中から鉛を探し競技も行いました。「もっと顔をつけて!!」「はやくはやく」と熱くなり、職員に声援を送る利用者さんの姿が多く見られ、楽しい運動会となりました。

ケアハウス豊田

10月誕生会

10月の誕生日会の慰問にも「てぎ三絃道」さんが見えました。三味線、民謡でなじみのある唄や演奏を聞いて、みなさんも自然に口ずさんだり、手拍子で参加していました。運動会で披露していただいた「炭坑節」の生演奏時には、みんなで円になって、生演奏の中、踊って楽しい時間を過ごしました。
昼食には秋の味覚「サンマの塩焼き」。みんなで炭をおこして、にぎやかに焼いたサンマは、脂ものっ



▲やっぱり秋はサンマだね!!

足つぼマッサージ

月に1回、足つぼマッサージの杉野先生が、ケアハウスに出張マッサージに来ていただいています。あんま棒とあんま三角を使う足底反射区療法で、身体の調子に合わせて施術を行っていただきます。杉野先生の明るく優しい人柄に身体も心もリラックスすることができま



▼気持ちいいねえ~

ており、とても大きく食べたえ充分リンゴの型をした季節のデザートも、さっぱりしていて好評でした。



10月16日(日)、今年も益富でんでこ太鼓のみなさんに来て

太鼓叩いて楽しいな♪

「ドンドン」という太鼓と「カチカチ」というバチの音色がリズム良く響き渡ると、みなさん聞き入っていました。演奏の後には実際に太鼓を叩く体験をし、叩き方を教えていただき、みなさん楽しんでいました。



いただき、太鼓の演奏を楽しみました。



▲注射痛くないよ!

9月26日(月)、定期健康診断を行いました。

注射怖いなあ、でもカンパるぞー

採血では、注射針を見て怖がる利用者さんもいらっしゃいましたが、看護師さんから「大丈夫だよ」「すぐに終わるよ」などと声をかけてもらうと安心して採血していました。レントゲン撮影でも見慣れない機械に警戒される方や戸惑われる方もいらっしゃいましたが、レントゲン技師さんの丁寧な対応で無事に終わることができました。

知的障害者支援施設 サンホーム豊田

10月29日(土)、美里中学校で合唱コンクールが開催され、サンホームの音楽クラブも招待していただきました。披露した曲目は「水戸黄門」「世界の国からこんにちは」「マル・マル・モリ・モリ」「サンホームの歌」の4曲です。みなさん緊張の色を見せることなく

中学校で音楽発表♪

10月29日(土)、美里中学校で合唱コンクールが開催され、サンホームの音楽クラブも招待していただきました。披露した曲目は「水戸黄門」「世界の国からこんにちは」「マル・マル・モリ・モリ」「サンホームの歌」の4曲です。みなさん緊張の色を見せることなく



▲みんな盛り上がってるかい!?

く、どの曲も元気に歌い上げて、会場の方々に大いに盛り上げていました。



▲ゴールに向かって一直線!

生活介護事業 生活介護運動会!!

10月10日(月)、運動会を実施しました。運動会前からみなさん落ち着かない様子で、開始を今が今かと待っていました。一輪車を使ってラケットとボールを運ぶ競技では、一輪車の操作に悪戦苦闘しながらも楽しんでいました。太鼓の出し物では、日頃練習してきた成果を存分に発揮し、保護者の方やボランティアさんから喝采を浴びていました。どの競技も、利用者さんがうれしそうにしていたのが印象的でした。

- 11月・12月の行事予定
- 11月20日(日) 大豊祭
- 11月23日(水) 歌謡同好会ボランティア
- 11月27日(日) 豊田マラソン
- 12月9日(金) 東海ゴムプレゼンツ「さんさん」劇場
- 12月11日(日) 福祉フェスティバル



第2とよた苑

お祭りワッショイ

10月2日(日)、地元大清水町の大清水神社で行われた例大祭に招待され、利用者さんと一緒に参加してきました。当日の朝には地元子ども会のおみこしが本苑に来てくださいました。利用者さんも大喜びで、子どもたちと一緒に記念撮影を行いました。

その後、大清水神社で神事に参加し、模擬店の食事で楽しいひとときを過ごしました。天気もよくとても盛大でにぎやかな楽しいお祭りでした。



▶天気もよくとても楽しかったです!!



▶おみこしの前で記念撮影

中学生との交流

10月5日(水)、梅坪台中学校3年生の生徒さんと交流事業のため来苑されました。各ユニットごと数名ずつに分かれ、かるたやすごろく、トランプなど、生徒さんたちが考えてきた遊びを利用者さんと一緒に行いました。初めは緊張していた生徒さんでしたが、徐々に緊張もほぐれ、笑顔で利用者さんとゲームを楽しんでおりました。利用者さんも生徒さんたちから元気をもらいました。



▲トランプで盛り上がりました



東山動物園

10月21日(金)に利用者さん4名と東山動物園に行ってきました。動物園に来るのが初めての利用者さんたち。

デイサービス

運動会

10月8日(土)から14日(金)までの1週間、運動会を行いました。玉入れでは、下にもカゴを置き、誰でも投げることができ、大盛り上がりでした。パン食い競走では、好きなパンを取ろうとみなさん一生懸命でした。獲得したパンは、おやつの際においしくいただきました。



▶迫力満点!!

居宅介護支援事業所

自主トレーニング効果

5年ほど前に脳出血を発症し、左片麻痺と視野障がいの後遺症を持ち、自宅にて生活されている方がおられます。

以前は訪問リハビリを利用されていたのですが、半年ほど前から自主トレーニングにて体力を保たれています。

「苦しくてやめようと思ったときもあったが、体力が低下してしまっただけで自分や家族が大変になる」と前向きに取り組まれている姿に、感動を覚えました。



▲赤組ガンバレ! 白組ガンバレ!!

新任職員紹介



●特徴 介護職員 渡辺 里美

支えていただいた方々

10月1日～10月31日(敬称略、順不同)

春緑苑

- 寄付金: 松井智彦、堀野也、前並米穀店、堀野和正、立間紀子、武内登代子、塚田美智子、鈴木山美子、山本浦子、渡辺由加
寄付物品: 長谷川美津子、荒木菊枝、佐藤工業、神野美子、中村カスミ、田之上サカエ、足立のぶる、吉田五郎、伊藤とみ子、笠松やす子、松浦美智子、山下茂光、水野園枝、近藤たかの、高橋照子、吉田五郎
ボランティア: 森の会、日比野恵美子、金井規久、西山啓子、栗田由美子、嶋田幸子、若原貞子、見田優子、渋谷由起子、中岡忠、中岡眞智子、安藤ゆう、齊藤花子、若原麻鶴、鶴坂フサ、福井ミチ、高田胡野、中野光子、玉井加代子
【福寿草】鈴木信子、宇野敬子、山城愛子、上野豊子
【あじさいの会】加藤香知代、佐々木偉久子、岡本高子、熊沢ちえ、柴田まゆり
【おなかON】尾崎理恵
【ももの会】赤坂千秋、近藤登美子、ノ合昌子
【豊味会】飯下阿古、青山かね、香田美智子、五味たか子、松田みどり、松尾澄代
【HABクラ】加藤弥兵衛、岡ゆい、林まいこ、丸地巴、武井みどり、矢羽田茂子、伊藤忍、岡田千恵子、森下明美
【ネオホリスの会】難波郁子、伊佐次雅子
【あじさいの会】岡本雪子、熊沢ちえ、佐々木偉久子
【個人】武内喜代子、塚田美智子、田村早苗、中島静子、山本浦子、渡辺由加
寄付金: 鈴木真弓、田宮彦四郎、高橋美代子、森田喜久子、明村貞生、安藤シエ、野口昌巳、佐藤欣子
ボランティア: 清水佐紀子、金崎民子、イナ美容室、幸の会、林守(太極拳)、赤木宏治、村上美恵子、松野宏、川村広枝、野田有美子、高橋紀子、ハチワレ、水野龍風(詩吟)、古川良彦(織物)、白根俊男(絵画習字)

シヨウトステイ

- 寄付金: 松葉初枝、井上康子
寄付物品: 中澤米子、佐藤欣子、小島さよ子、近藤たかの
ボランティア: 【春日井仲間会】高橋紀子、大石三恵、森田清子、石垣隆由、石垣まさみ、森邦子、道田静恵
【たかなみ会】松森貴美子、山本花子、田中謙輔、安藤昭雄
【高森台たんぼの会】籠橋宗子、矢吹匡子、辻丸昭江、小木曾圭子、濱本幸子、坂美和子、武弘子、森崎靖子、田中朋恵
【個人】畔柳邦子
【ケアハウス】
寄付物品: 加藤志ま、坂本あつ子、大草千代子、宮下和次、今井治子、稲垣房子、中西邦夫、眞浦久子、加藤時彦、松本節子、金田芳恵、木下吉見、岡本妙子、丹羽美子、井島康男、西川正勝
ボランティア: 【森の会】中岡眞智子、中岡忠、畔柳邦子、嶋田幸子、鶴坂フサ、三鬼ユスカ
【個人】梅村半輝、神馬照子
【グループホーム】
ボランティア: 波多野信宏、内山ふじ子、駿馬勝子、中野清子
【居宅介護支援事業所】
寄付物品: 吉田千津代、笠井秀子、中田園子、銅城孝治、岩崎和子、五島正和、山下美知江、加藤りょう
【ヘルパーステーション】
寄付物品: 松本敦子、角田優子、深見弥典、五島正和、松本ふみ子
【地域包括支援センター】
寄付物品: 村木和子
【訪問入浴】
寄付物品: 杉浦克己
【第2春緑苑】
寄付金: 加藤つとむ、古田皓
寄付物品: 吉永光男、石黒秀、長谷川朝子、島田ルオ、築地か

味美デイサービスセンター

- 寄付金: ね子、安田英子、河野定子、杉原和夫、皇志津枝、松岡重子、田島重子、乾いさ江、伊藤裕子、伊藤榮、泰丘静進、瀬川晴恵、榎田照子、佐々木ふみ子、吉田元子
ボランティア: 【下津原ランディア】林ヒナ子、林順子、大谷末子
【個人】山本浦子、三浦茂、美馬義夫、美馬明美、長谷川清和、内木清苑
【シヨウトステイ】
寄付物品: 杉原正明、江本末玉、山口明吉、野恵美子、出雲殿、シオン高蔵寺、会館、伊藤文子
【デイサービス】
【シヨウトステイ】
寄付物品: 打越スミ子、高蔵寺
ボランティア: 井出鬼崎、鎌田弘、弘川崎、津次郎、長縄秀毅、シオン久保、さり、豊愛会、春日井キョウオケストラ、くるみの会、桜&秋、堀内保子
ボランティア: 川本慶子、倉知葉舟、須藤信子、ハンドベル、愛音、銭太鼓
【ケアハウス】
寄付物品: 石坂喜代子、岩月信、原田久史、西崎誠、平田絹代、神谷洋子、安藤美津子、田中すま子、浦海常松、小林京子、山田真弓、中嶋孝司、木澤康子、畔柳かづ、大島昇
ボランティア: 岡崎タカ子、永田久子、片山登志子、山崎栄美子、島袋敦子、下り藤三子、今井嘉枝、平松三陽子、黒野芝香、由川慶子、石黒恒子、木下浩美、増田調子、田中哲則、菊香旭寿、菊香流舞香会、認知症予防支援グループ、えんじい、もてぎ二鼓道
【東山デイサービスセンター】
寄付物品: 金谷武士、前田徳子、曾根静枝、萩野聡子、岡田カヲエ、小林直、安藤美津子、鈴木清秋、那須源吉、日比野コジ、蔵満鉄男
ボランティア: マンドリンサークル「けやき」大正琴「岩滝」
【第2とよた苑】
寄付物品: 杉崎鈴子、中根盛、清水自治区、太啓建設、藤高藤、藤ヒロ、福岡ゆかり、中村泰子、立岡正、高田千代、治岩水エミ子、加納花子、溝口久江、生田多恵子、成田ハナコ、安井京一、金山道雄、後藤シエ、水野領

とよたグループ

- 寄付金: 金子、枝、大津登志江、渡邊純子、橋本礼子、森田寛子
ボランティア: 中村郁子、松本千枝子、加藤、郎、近藤サキ、松島朋子、片桐清男
【デイサービス】
寄付物品: 市川和長、島袋敦子、近藤サキ、山田良美、森守、高山良子、加納花子、太田逸枝、松島朋子、加藤一郎、姫野美子、丹羽タケ
ボランティア: の花、山内逸馬、大石誠二(民謡)、三友会、島袋敦子、もっくん、野のはな、シラワサウ、ス
【若草苑】
寄付物品: 大原意和、大、K.S.V.さん、か、内山祐一、澤田光江、増田清治
ボランティア: 梅坪台中学校3年1組、K.S.V.さん、か、楠元智子、長野芳枝、中島小百合
【デイサービス】
寄付物品: 青山房江、小野田富男、永田茂子さんの家族
ボランティア: モっくん、山田隆男、神尾俊宏、都築加奈子、けやき
【サンホーム豊田】
寄付金: 鈴木和夫、三宅孝司
寄付物品: 愛知みずほ大学、森恭子先生、深津久美子、深谷秀子、おはなし会、もっくん、藤田ゆかり、磯谷朋美、福安志麻
ボランティア: 服部幸子、福安かず系、伊東敏子、もっくん、5名、益富でんご、大鼓トヨタ自動車、3名、安城生活福祉高等専修学校、6名
【生活介護】
寄付物品: 小島さなえ、楠本要、池田知紀、加納雅文、永田猛、佐藤ひとみ、二好養護専門学校
ボランティア: 神村紗希、伏谷菜由子、北野核子

10月1日(土)から10月8日(土)までの8日間、アメリカ・ニューヨーク市、カナダ・トロント市の高齢福祉関係施設を視察しました。その概要を報告します。

10月2日(日) イサベラジュリアトリックセンター
ここは非営利団体で母体である同施設は1875年に設立。62歳以上の自立された方の医療と健康のための老人マンション、短期や長期のリハビリを目的としたナースングホームと、20歳から60歳を中心としたデイケアやショートステイの705床の複合施設です。職員数は全部で3,000名で、従来型のナースングホームから最新設備と機材を揃えた高齢者施設に発展してきた施設です。

10月3日(月) リバーデール
19エーカーの庭があり、ハドソン川を見下ろす景観地にある、高度看護治療付き介護生活施設です。軽度・重度のアルツハイマー治療、施設内には薬局・レントゲン室などを持ち、24時間体制で医師も待機し、リハビリを中心とした施設であり、長期・短期のナースングホームです。ここは870床あり、長期と中期と細かく分けられています。スタッフは、常勤

10月5日(水) ヘルモントハウス
ヘルモントハウスはキリスト系非営利団体が運営する長期ケアホームと介護付きケアホームで150年前からサービスを提供しています。長期ケア用ベッドが140床あり82床が個室、12床がトイレのない

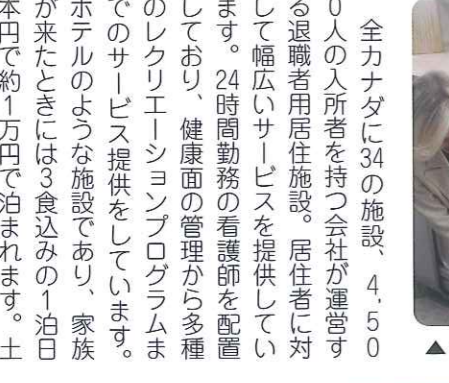
10月6日(木) イーストンプリウス
全カナダに34の施設、4,500人の入所者を持つ会社が運営する退職者居住施設。居住者に対して幅広いサービスを提供しています。24時間勤務の看護師を配置しており、健康面の管理から多種のレクリエーションプログラムまでのサービスを提供しています。ホテルのような施設であり、家族が来たときには3食込みの1泊日本円で約1万円で泊れます。土



▲リバーデールのリハビリ室



▲会議室にて説明



▲リラクセスするためのジャグジー室

海外研修 平成23年度 海外研修 高齢福祉 アメリカ・ニューヨーク カナダ・トロント 特別養護老人ホーム春緑苑 係長 富田博昭(介護職員)

地も広く駐車場も多くあるため、車で来て構いません。ここにはカントリーキッチン（家族とその入居者が一緒に食事を作れるような場）があり、よく利用されているとのこと。あとは、毎晩映画を上映されていたり、コンピュータ室やジャグジー室、体操広場などがあり、一緒になってくつろげるというメリットがあります。入居者にとって、やはり家族との交流の場は必要不可欠なものです。家族と共に生活できる環境があり、とても印象良く見学できました。

【総合所感】

アメリカもカナダも各分野の連携について、地域連携がしっかりしていました。医療専門分野の方も数多くあり、入居者にとってはサポート面で安心を得られると感じました。健康老人マンションには各々の施設で広がりハピリセンターがあり、多くの専門機器やツールなど自立支援に向けて集中的に行っており、大切さを感じました。ケアが必要になってくると、健康老人ホームからナーシングホーム（日本で言えば、特別養護老人ホーム）へ移ります。ADLが低下しても守られており、ターミナルケア・ホスピスケアにも積極的に推進している施設ばかりでした。施設の規模や各々の国の制度や風習の違いを把握でき、とても参考になりました。

海外研修レポート

平成23年度海外研修 障害福祉

スウェーデン・フランス 後編 フランス編

障害者支援施設春日苑 主任 長尾 朋 (生活支援員)

9月10日(土)から9月17日(土)までの8日間、スウェーデン・フランスの障害者福祉関係施設を視察しました。その概要を報告します。

9月13日(火)

スウェーデンから空路にてフランスのパリへ移動。昼過ぎに到着し、パリ市内を視察。

9月14日(水)

知的障がい者の複合施設と児童機能回復センターの施設訪問。

知的障がい者の複合施設は、パリから郊外に出たところに12ヘクタール(甲子園のグラウンドが約9個分)ほどの敷地面積があり、450名分の収容施設で、250名の職員で運営しています。

まず、児童機能回復センターの見学から始め、この施設では、芸術活動に力を入れており、生活施設



パリ市内を撮影



凱旋門の前で記念撮影

設の中にアトリエがあり、活動時間に絵画、演劇、ダンス、運動等の活動を行っています。

次に紹介された施設は、作業所といった感じで、様々な企業と提携している。その中の一つとして、作業室を見学



作業室を見学

飛行機の中で使用するシート、枕等のリネンを中心にクリーニングの作業を行っています。



児童機能回復センターの設備

児童機能回復センターでは、主に児童が障がいを抱えた状態で教育が受けられる学校設備について紹介をしていただきました。基本的には、3歳から18歳までの児童で、この施設で入院している児童や通院している児童が、施設を利用してきます。学校との連携を密にし、退院した後も授業に支障がないようにしています。印象的であったのは、障がいを抱えた理由が虐待からくるものが多く、死に至るケースも絶えないという話があり、フランス国内の現状を初めに実感した気がしました。

【総合所感】

スウェーデン、フランスを視察し、海外の福祉について肌で感じることができたのは、大きな経験であったと思います。スウェーデンについては、以前から福祉先進国というイメージが強かったため、日本と何が違うのか実感できればと思っていました。すでに障がい者の入所施設が解体さ

編集後記

今年、3月に大きな災害があり、日本全国、大変な一年になりました。復興も徐々に進んでいます。時流れ、周りを見渡すと紅葉がきれいな季節になってきました。紅葉を見て少し気持ちを落ち着かせてみてはいかがでしょうか。

この広報紙に掲載した個人情報は、ご本人もしくはご家族の同意を得て掲載しています。